

2013年7月30日

株式会社日本レースプロモーション

8月3日(土)～4日(日)

2013年全日本選手権スーパーフォーミュラシリーズ 第4戦ツインリンクもてぎ大会選手権概要

株式会社日本レースプロモーション(代表取締役社長 白井 裕、所在地:東京都千代田区)は、8月3日(土)～4日(日)の2日間、栃木県 ツインリンクもてぎ ロードコース(1周:4.801km)で開催される「2013年全日本選手権スーパーフォーミュラシリーズ第4戦ツインリンクもてぎ」大会について選手権概要を発表する。

公式予選は、Q1とスペシャルステージのセッションで構成され、15分のインターバルを挟んで連続して行う。Q1セッションは30分間で上位8位までがスペシャルステージに進む。スペシャルステージ出走順はQ1セッション結果の下位から行い、周回数はインラップとアウトラップを含め3周。従ってタイムアタックを行うのは1周で、文字通り一発勝負の緊張と興奮を観戦していただける。

シリーズ第4戦となるツインリンクもてぎ大会は、シリーズタイトル争いにとってとても重要な戦いとなる。これまで2013年シリーズ第2戦と第3戦に出場し、2戦2勝を挙げたアンドレ・ロッチェラー(ペトロナス・チーム・トムス)が21ポイントを獲得し、ランキングトップの位置にいる。2番手には第1戦4位、第2、3戦連続3位表彰台を獲得し、毎戦入賞の山本 尚貴(チーム無限)がトップから-4ポイントで続いている。3番手には第1戦で優勝、第3戦で5位入賞を果たした伊沢 拓也(ドコモ チーム ダンディライアン レーシング)が、トップに-6ポイント差で続いている。また4位以下には年間チャンピオン経験のある3人の実力派ドライバー、ロイック・デュバル(キグナス スノコ チーム ルマン)がトップから-7ポイントで4番手、松田次生(レノボ チーム インパル)が同-9ポイントで5番手、J. P. デ・オリベira(レノボ チーム インパル)が同-10ポイントで6番手と続いている。

圧倒的な強さを誇るアンドレ・ロッチェラー(ペトロナス・チーム・トムス)が3勝目を飾るのか、彼を押えるドライバーは誰か。決勝レースは8月4日(日)15時00分にスタートする。



年間シリーズランキングトップの #2 アンドレ・ロッチェラー選手

Series Partner

HONDA TOYOTA

Series Supporter

BRIDGESTONE

Promotion Partner

J SPORTS **人 気 酒 造**

2013年全日本選手権スーパーフォーミュラシリーズ第4戦 ツインリンクもてぎ エントリーリスト

(シャーシ：SF13、タイヤ：ブリヂストン)

No.	ドライバー	年齢 出身	チーム 監督	エンジン
1	中嶋 一貴 Kazuki Nakajima	1985.1.11 日本 愛知県	PETRONAS TEAM TOM'S ペトロナス・チーム・トムス 館 信秀	TOYOTA RV8K
2	アンドレ・ロッテラー Andre Lotterer	1981.11.19 ドイツ		
3	安田 裕信 Hironobu Yasuda	1983.11.11 日本 滋賀県	KONDO RACING コンドー レーシング 近藤 真彦	TOYOTA RV8K
7	平川 亮 Ryo Hirakawa	1994.3.7 日本 広島県	KYGNUS SUNOCO Team LeMans キグナス スノコ チーム ルマン 土沼 広芳	TOYOTA RV8K
8	ロイク・デュバル Loic Duval	1982.6.12 フランス		
10	塚越 広大 Koudai Tsukakoshi	1986.11.20 日本 栃木県	HP REAL RACING エイチピー リアル レーシング 金石 勝智	HONDA HR12E
11	中山 友貴 Yuhki Nakayama	1987.7.29 日本 石川県		
15	小林 崇志 Takashi Kobayashi	1987.11.8 日本 広島県	TEAM 無限 チーム 無限 手塚 長孝	HONDA HR12E
16	山本 尚貴 Naoki Yamamoto	1988.7.11 日本 栃木県		
18	リチャード・ブラッドレー Richard Bradley	1991.8.17 イギリス	KCMG ケーシーエムジー 土居 隆二	TOYOTA RV8K
19	ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ Joao Paulo de Oliveira	1981.7.13 ブラジル	Lenovo TEAM IMPUL レノボ チーム インパル 星野 一義	TOYOTA RV8K
20	松田 次生 Tsugio Matsuda	1979.6.18 日本 三重県		
31	中嶋 大祐 Daisuke Nakajima	1989.1.29 日本 愛知県	NAKAJIMA RACING ナカジマ レーシング 中嶋 悟	HONDA HR12E
32	小暮 卓史 Takashi Kogure	1980.8.1 日本 群馬県		
38	平手 晃平 Kohei Hirate	1986.3.24 日本 愛知県	P.MU/CERUMO・INGING プロム/セルモ・インギング 立川 祐路	TOYOTA RV8K
39	国本 雄資 Yuji Kurimoto	1990.9.12 日本 神奈川県		
40	伊沢 拓也 Takuya Izawa	1984.6.1 日本 東京都	DOCOMO TEAM DANDELION RACING ドコモ チーム ダンデライオン レーシング 村岡 潔	HONDA HR12E
41	武藤 英紀 Hideki Mutoh	1982.10.6 日本 東京都		
62	嵯峨 宏紀 Koki Saga	1983.4.25 日本 愛知県	TOCHIGI Le Beausset Motorsports トチギル・ボーセ モータースポーツ 坪松 唯夫	TOYOTA RV8K

第3戦終了時点

ドライバーズ・ポイントランキング

Po.	No.	Driver	Points	Gap	4/14	6/2	7/14	8/4	8/25	9/29	11/10	11/10
					SUZUKA	AUTOPOLIS	FUJI	MOTEGI	INJE	SUGO	SUZUKA	SUZUKA
					Rd.1	Rd.2	Rd.3	Rd.4	Rd.5	Rd.6	Rd.7-1	Rd.7-2
1	2	アンドレ・ロツテラー	21		-	11	10					
2	16	山本尚貴	17	-4	5	6	6					
3	40	伊沢拓也	15	-6	11	0	4					
4	8	ロイック・デュバル	14	-7	-	8	6					
5	20	松田次生	12	-9	8	4	0					
6	19	J.P.デ・オリベイラ	11	-10	3	5	3					
7	38	平手晃平	8	-13	0	0	8					
8	32	小暮卓史	6	-15	6	0	0					
9	1	中嶋一貴	5	-16	4	0	1					
10	10	塚越広大	3	-18	0	3	0					
11	7	平川亮	3	-18	1	2	0					
12	39	国本雄資	2	-19	0	0	2					
12	8	アンドレア・カルダレッリ	2	-19	2	-	0					
14	11	中山友貴	1	-20	0	1	0					
	31	中嶋大祐	0	-21	0	0	0					
	3	安田裕信	0	-21	0	0	0					
	41	武藤英紀	0	-21	0	0	0					
	15	小林崇志	0	-21	-	0	0					
	18	リチャード・ブラッドレー	0	-21	0	0	0					
	62	嵯峨宏紀	0	-21	0	0	0					
	2	ジェームス・ロシター	0	-21	0	-	-					
	15	佐藤琢磨	0	-21	0	-	-					

※斜体は優勝、太字はP.P.

全戦が有効

チーム・ポイントランキング

Po.	No.	Team	Points	Gap	4/14	6/2	7/14	8/4	8/25	9/29	11/10	11/10
					SUZUKA	AUTOPOLIS	FUJI	MOTEGI	INJE	SUGO	SUZUKA	SUZUKA
					Rd.1	Rd.2	Rd.3	Rd.4	Rd.5	Rd.6	Rd.7-1	Rd.7-2
1	1,2	PETRONAS TEAM TOM'S	25		4	10	11					
2	19,20	Lenovo TEAM IMPUL	23	-2	11	9	3					
3	7,8	KYGNUS SUNOCO Team LeMans	18	-7	3	10	5					
4	15,16	TEAM 無限	17	-8	5	6	6					
5	40,41	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	14	-11	10	0	4					
6	38,39	Project μ /cerumo INGING	10	-15	0	0	10					
7	31,32	NAKAJIMA RACING	6	-19	6	0	0					
8	10,11	HP REAL RACING	4	-21	0	4	0					
	3	KONDO RACING	0	-25	0	0	0					
	18	KCMG	0	-25	0	0	0					
	62	TOCHIGI Le Beausset Motorsports	0	-25	0	0	0					

※斜体は優勝、P.P.ポイントはドライバーズのみ

全戦が有効

Series Partner

HONDA

TOYOTA

Series Supporter

BRIDGESTONE

Promotion Partner

J SPORTS

人 NINKI-ICHI
人気酒造

2013年シリーズ選手権 ポイントシステム

順位	優勝	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位以下	pp
1大会1レース	10	8	6	5	4	3	2	1	0	1
1大会2レース	5+3	4	3	2.5	2	1.5	1	0.5	0	1

*1大会2レース制に限り、第1レース、第2レースの優勝者に通常ポイントとは別途3ポイントが付与される。

*PP:ポールポジション(予選1位)には1ポイント付与される。

【ご参考】

1. スーパーフォーミュラ

全日本選手権スーパーフォーミュラシリーズは、日本自動車連盟（JAF）が公認し、日本レースプロモーションのプロモートによりフォーミュラ・ニッポンとして1996年にスタート。2013年より名称をスーパーフォーミュラに変更した。純然たるレーシングマシンであるオープン・シングルシーターのフォーミュラカーによって競われる国内最高峰の自動車レースです。

2. シリーズ賞典

シリーズ賞典は、年間チャンピオン ドライバーには、日本レースプロモーションより賞金と、シリーズ ドライバーズチャンピオンカップが授与されるほか、自由民主党モータースポーツ振興議員連盟より同連盟杯が贈られ、観光庁より観光庁長官杯が交付される。また年間チャンピオン チームには日本レースプロモーションより賞金と、経済産業省より経済産業大臣杯が交付される。

3. レース車両

シャシーは米国スウィフト・エンジニアリング社製のSF13。エンジンはホンダとトヨタが供給する、排気量3,400cc、V型8気筒自然吸気エンジン、HONDA HR12EまたはTOYOTA RV8Kを使用する。

タイヤはすべてブリヂストン製のワンメーカー。

4. オーバーテイクシステム

ステアリングにあるボタンを押すと、20秒間エンジン回転数がアップし加速力が加わる。このシステムは決勝レース中5回まで使用することが可能で、追い越しなどを容易にする。使用中はドライバーのヘルメットの後方にあるランプが点滅し、観客からも視認できる。またポイントリーダードライバーは、赤色のオーバーテイクランプ（リールズレッド）を装着している。これはスーパーフォーミュラ独特の仕組み。

2013年全日本選手権スーパーフォーミュラシリーズ開催スケジュール

日程	ラウンド	サーキット
4 / 13～14	第1戦 鈴鹿サーキット	鈴鹿サーキット
6 / 1～2	第2戦 オートポリス	オートポリス
7 / 13～14	第3戦 富士スピードウェイ	富士スピードウェイ
8 / 3～4	第4戦 ツインリンクもてぎ	ツインリンクもてぎ
8 / 24～25	第5戦 インジェ (大韓民国) 中止	インジェ インターナショナル サーキット
9 / 28～29	第6戦 スポーツランドSUGO	スポーツランドSUGO
11 / 9～10	第7戦 鈴鹿サーキット	鈴鹿サーキット
11 / 22～24	特別戦 FUJI SPRINT CUP 2013	富士スピードウェイ

Series Partner



Series Supporter




Promotion Partner




－開催概要－

- 大会名称 : 2013年全日本選手権スーパーフォーミュラ シリーズ 第4戦ツインリンクもてぎ
- 併催レース : 2013MFJ全日本ロードレース選手権シリーズ 第5戦
アチーブメント全日本フォーミュラ3選手権 第10戦・第11戦
Honda Sports & Eco Program CR-Z 10リッターチャレンジ
- 開催日 : 2013年8月3日(土)～8月4日(日)
- 開催日 : 2013年8月4日(土)～5日(日)
決勝スタート: 8月4日(日) 15:00～
- 開催地 : ツインリンクもてぎ ロードコース(栃木県)
(決勝レース距離: 4.801km/1周 x 52周 = 総距離249.652km)
- 主催 : 株式会社モビリティランド
エムオースポーツクラブ(M.O.S.C.)
- 公認 : 国際自動車連盟(FIA) / 一般社団法人 日本自動車連盟(JAF)
国際モーターサイクリズム連盟(FIM)
- 認定 : 株式会社日本レースプロモーション(JRP)
- 後援 : 文部科学省 / 観光庁 / 茂木町
東京中日スポーツ / RADIO BERRY / FM NACK5

【チケット情報】

●観戦券(2日通し券)

大人 (高校生以上) ￥3,900
子ども (中学生まで) 無料

*観戦情報、チケットなどの詳細は、ツインリンクもてぎホームページ (<http://www.twirring.jp/>) をご参照ください。

【TV放映予定】

●「J SPORTS 1」 : 全戦決勝レースをライブ中継。また決勝レースのリピート放送やレースダイジェスト番組も放送。

*リピート放送、レースダイジェスト番組は、スーパーフォーミュラオフィシャルウェブ (<http://www.superformula.net/>)
またはJ SPORTSホームページ (http://www.jsports.co.jp/program_guide/month/japanese/c_month14.html) にてご確認ください。

●「BSフジ」 : 大会ごとに55分間の「スーパーフォーミュラ」特集を放送。

8月17日(土) 17時00分～17時55分
再放送8月18日(日) 12時00分～12時55分

*放送日、放送時間はスーパーフォーミュラオフィシャルウェブ (<http://www.superformula.net/>) をご確認ください。

●YAHOO! GyaO! : 大会終了14日後24:00よりスーパーフォーミュラの決勝レースを全戦オンデマンド (<http://gyao.yahoo.co.jp/>) にて配信。

*放送日、時間は予告なく変更される場合がありますので、SF公式ホームページ (<http://www.superformula.net/>) でご確認ください。

*この件に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

株式会社日本レースプロモーション (<http://www.superformula.net/>)

102-0074 東京都千代田区九段南2-3-25 平安堂ビル

e-mail : media@superformula.net

Tel : 03-3237-0131 Fax : 03-3237-0135

広報担当 : 遠藤清人 携帯電話 : 090-3401-8112

e-mail : media@jrp-inc.net